

関係府省提出資料

通番	ヒアリング事項	府省	ページ
7	幼稚園を管理できる者の見直し	文部科学省	1
5	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)の実施要件緩和	厚生労働省	2

○公立学校における外部の人材や資源の活用の推進について

15文科初第1321号

平成16年3月30日

〔各都道府県教育委員会教育長、各指定都市教育委員会教育長あて
文部科学省初等中等教育局長、スポーツ・青少年局長通知〕

平成16年3月4日に、中央教育審議会から文部科学大臣に対し、答申「今後の学校の管理運営の在り方について」が提出されました。このことについては、文部科学省初等中等教育局長通知（平成16年3月10日付け、15文科初第1157号）により、すでにお知らせしたところです。

この答申については、学校が、多様な要請に応えつつ特色ある教育を推進していくためには、教育の様々な分野において、学校の外部にある資源の活用を積極的に進めることが有効であること、こうした取組を通じて、学校と学校外の社会の連携・協力が強化され、開かれた学校づくりの促進が期待されることなどが述べられています。

また、政府の「規制改革推進三ヵ年計画（再改定）」（平成15年3月28日閣議決定）においては、教育への外部資源の積極的活用の取組を促進するとともに、各学校の判断で外部人材や学外の学習環境の活用が推進されるよう、ガイドラインの策定や体制の整備等を図ることなどが決定されているところです。

これらを踏まえ、この度、公立学校における外部の人材や資源の活用の一層の推進を図るため、その活用に当たっての基本的な考え方や留意事項等を整理し、関係者の皆様に改めてお知らせすることとしました。各位におかれては、地域の実情等を踏まえつつ、左記の事項に十分御留意の上、教育への外部資源の活用を適切に進めていただくようお願いします。

あわせて、都道府県教育委員会におかれては、域内の市区町村教育委員会に対し、この通知の趣旨等について御周知願います。

記

二 学校の施設管理等における外部資源活用の在り方について

公立学校の施設等の物的管理については、近年、PFI方式等により外部の機関に行わせる例も見られるところであり、文部科学省としても、公立学校施設の整備等におけるPFI方式の一層の推進に向けた手引書の作成等に取り組んでいるところです。

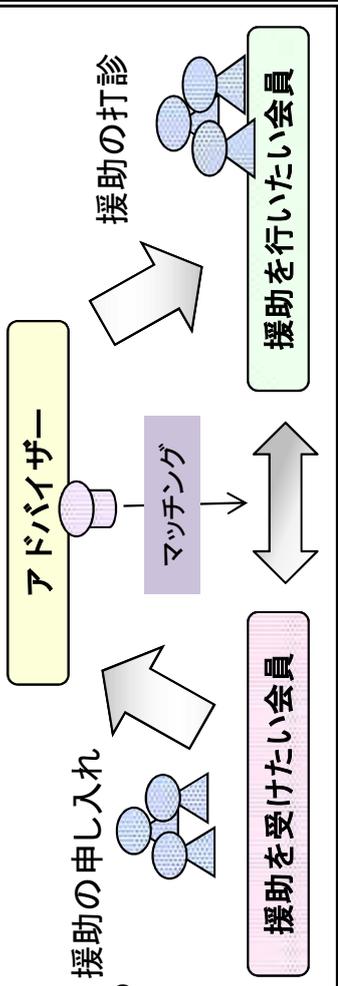
このほか、例えば、学校施設の警備、清掃、プールや体育館等の保守、給食の調理などの業務や、学校施設の時間外一般開放の管理などについては、現行制度下においても、民間事業者に委託して実施することが可能となっていますので、各設置者の判断により適切な取組を進めていただくよう、念のため申し添えます。

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）に係るご提案について

ファミリー・サポート・センター事業について

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）は、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に
関する連絡、調整を行うものである。平成21年度からは、病児・病後児の預かり、早朝・夜間等の緊急時の預かりなどの事業（病児・緊急対応強化事業）を行っている。

ファミリー・サポート・センター 〔相互援助組織〕



○相互援助活動の例

- ・保育施設までの送迎を行う。
- ・保育施設の開始前や終了後又は学校の放課後、子どもを預かる。
- ・保護者の病気や急用等の場合に子どもを預かる。
- ・冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際、子どもを預かる。
- ・買い物等外出の際、子どもを預かる。
- ・病児・病後児の預かり、早朝・夜間等の緊急預かり対応（平成21年度から）

ご提案の内容

- ①預かり場所について、自宅以外でも可とすること。
- ②国庫補助の会員数要件を50人から引き下げること。

ご提案①について

○厚生労働省の考え方

預かり場所は原則援助を行う会員の自宅としているが、児童に特殊なニーズがあるなど自宅での預かりが困難な場合については、両会員間の合意があり、1対1の預かりが可能であれば、施設等での預かりも対象になる。

ご提案②について

○一定の会員数を求める理由

公的事業として取組を発展させるには、一定の人数が必要となると考えている。平成25年度には、自治体に調査したうえで国庫補助の会員数要件を100人以上から50人以上に引き下げている

○厚生労働省の考え方

本事業は援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる会員組織を設立して、会員間の相互援助活動を実施するものであるため、援助のニーズとニーズに対応できる体制があることを前提に国庫補助の下限を会員数50人としているが、まずは実態を把握してまいりたい。